

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年10月27日

リコール届出番号	3916	リコール開始日	平成28年10月28日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 小飼 雅道	問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919	
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、タンク上面にある樹脂製ポンプリング部の遮熱性が不足しているため、エンジンや排気管からの熱影響を受けてポンプリングが劣化することがある。そのため、そのまま使用を続けると劣化が進行して、ポンプリングに亀裂が入り燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ポンプリング一式を新品に交換し、燃料タンクに遮熱パッドを貼り付ける。なお、交換部品の準備に時間を要することから、年式の古いものから順次点検を実施する。点検により亀裂が確認された場合は、ポンプリング一式を新品に交換し、燃料タンクに遮熱パッドを貼り付ける。		
不具合件数	28件	事故の有無	無
発見の動機	市場からの情報		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 3916のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	LA-SE3P ABA-SE3P	「RX-8」	SE3P-100065～SE3P-144779 平成15年2月14日～平成20年2月16日	30,753	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年2月14日～平成20年2月16日	(計30,753台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。